

受付番号： 2019-1-986

課題名：生体における異常凝集体の検証

1. 研究の対象

2018年11月1日以降、東北大学病院加齢・老年病科を受診した80歳以下の方のうち「東北大学病院個別化医療センターバイオバンク部門」で血液を管理・保存することに同意された方

2. 研究期間

2020年4月（倫理委員会承認後）～2022年3月

3. 研究目的

アルツハイマー病の病態を解明し、臨床応用につなげる基礎的知見を得ることを目的とし、研究代表者が初めて患者脳から見いだした原因物質と考えられるアミロスフェロイドについての分析を行う。

4. 研究方法

東北大学個別化医療センターバイオバンク部門に包括同意のもとに冷凍保管されている血液検体の2次利用を申請し、本研究目的に使用する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

東北大学病院から送付する情報の種類：診療情報（性別・年齢・教育年数・発症年齢・罹病期間・使用薬・合併症・家族歴・Apo E 遺伝子型・神経心理検査・脳画像検査・診察所見等）

東北大学病院から送付する試料の種類：血液

6. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

7. 研究組織

神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 神経変性疾患研究部
部長 星 美奈子

スマート・エイジング学際重点研究センター
教授 瀧 靖之

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学病院加齢・老年病科

980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

電話 022-717-7736

担当者 富田尚希（東北大学病院加齢・老年病科）

研究責任者：

スマート・エイジング学際重点研究センター

教授 瀧 靖之

研究代表者：

神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 神経変性疾患研究部

部長 星 美奈子

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合